

洗浄時の床の赤色変色と剥離困難なコーティング

トラブル事例 フロアコーティング

事例 1：洗浄時の赤色変色

問題

5年ほど前の戸建（東栄住宅）で、洗浄時に床が赤くなる現象が発生しました。

対応

赤い色をなんとかかぼかして、お客様に納得いただける形で仕上げました。

事例 2：SJ コートの剥離困難

問題

8年ほど前の住友不動産マンションで、SJ コート（住友シスコン）の床コーティングを剥がす際、キッチンの剥離に5時間かかり、床がダメージを受けてシワシワになりました。

対応

シワをできるだけ直し、お客様に納得いただける形で仕上げました。

協会の見解

事例 1

新築物件の場合、建築工事中にホルムアルデヒドなどの化学物質を吸収するための養生シートが床に敷かれていることがあります。この養生シートに含まれる成分が床材表面に残留し、洗浄剤と化学反応を起こすことで赤く変色した可能性があります。

対処方法として、既存ワックスを剥離剤で除去後、リンレイの床用クリーナーで再度洗浄することで、床表面の化学物質を除去し変色が改善される場合があります。

事例 2

SJ コートなど密着性や耐水性が高いコーティングは、剥離作業に通常より時間がかかり、床材にダメージが生じる可能性があります。修復方法として、#1200 番サンドペーパーで研磨後、3M 製コンパウンドで磨き、メラミンスポンジで仕上げる手順が有効です。今後は事前調査を徹底し、剥離困難なコーティングの場合はリスクをお客様に説明することが重要です。